

報告

2023年秋季大会 優秀講演発表賞受賞者

優秀講演発表賞は、“学術講演会における発表水準の向上を図る”ことを目的に、学術講演会の聴講者による評価をもとに、学術講演会運営委員会が選考しています。

今回は、下記10名の方々が受賞されました。授賞式は、2024年春季大会会期中の5月23日にパシフィコ横浜にて開催されます。



講演番号：011

強くて壊れにくいフェールセーフ鋼を超える究極の強靱材料創出への挑戦(第1報)

井上 忠信氏
物質・材料研究機構



講演番号：028

前後同相操舵による新たな価値の創出

佐藤 渉氏
アイシン



講演番号：045

噴流による水素エンジンの混合気均質性向上に関する研究

佐久間 岳志氏
デンソー



講演番号：113

熱弾性温度変動を用いた C-SMC の疲労強度迅速推定

赤井 淳嗣氏
豊田中央研究所(現：京都教育大学)



講演番号：124

強化学習を利用した二輪車ライダーモデルに関する研究

三觜 康弘氏
The MathWorks GK



講演番号：153

ロードノイズ低減の為に機械学習による車両各部の目標特性決定手法(第1報)

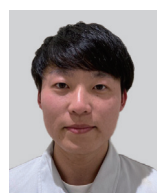
市川 佳氏
本田技研工業



講演番号：156

高齢ドライバにおける運転中のマルチタスク遂行とその個人差

西崎 友規子氏
京都工芸繊維大学



講演番号：176

多様な乗員姿勢での衝突安全評価への適用を見据えた THUMS モデルの関節可動域拡大

飯塚 洋二郎氏
トヨタ自動車



講演番号：257

ビッグデータを用いた交差点の危険度評価と対策効果推定について

大西 浩史氏
トヨタ自動車



講演番号：275

Zn ウィスカの市場における成長の予測法

武藤 潤氏
トヨタ自動車